

**注意**

人が傷を負う可能性または物的損害の発生が想定される内容を示しています。



禁止の行為 (してはならない) 内容



使用者の行為を強制・指示 (必ずしなければならぬ) 内容を示しています。

注意

飲料水として使用しないで下さい。
本製品にて精製された水は飲料水ではありません。直接飲む、または食用の原料として使用しないで下さい。

精製水カートリッジ内から、ろ過材を取り出さないで下さい。
手や衣服に付着した場合は、直ちに洗い流して下さい。

精製水カートリッジは定期的に交換して下さい。
精製水カートリッジの性能は、精製水チェッカーにより適宜チェックをして下さい。ご使用されなかった場合でも、開封後は6ヶ月を目安に新しい精製水カートリッジと交換して下さい。

水道水 (水道水質基準) 以外の水を使用しないで下さい。
水道水質基準に不適な水を使用すると、ろ過が十分に行えない場合があります。

40℃以上のお湯を使用 (通水) しないで下さい。
本体や精製水カートリッジが熱による劣化を起こし、性能が低下する場合があります。

改造や分解をしないで下さい。
故障や破損、水漏れの原因となります。

火気の近くや凍結する場所で保管しないで下さい。
精製水カートリッジが変形し、故障や破損の原因となります。

開封したまま保管しないで下さい。
乾燥すると性能が低下し、十分な水質が得られない場合があります。直射日光の当たる場所や火気の近くでの保管も避けて下さい。

ご使用前には初期洗浄を必ず行って下さい。
最初のご使用または精製水カートリッジ交換後は、着色や白濁した水が出る場合がありますので、精製水カップ1回分 (1,500mL) の初期洗浄を必ず行って下さい。

精製水カートリッジはプラスチックとして処分して下さい。
精製水カートリッジは樹脂 (ABS) 製です。各自治体の基準に従ってプラスチックとして処分して下さい。

卓上型精製水器 ピュアメーカー®

PURE MAKER®

専用精製水カートリッジ

お問い合わせ先

お電話でのお問い合わせ **0120-724-729** (受付時間 9:00~17:00)

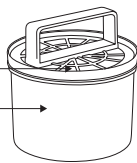
FAXでのお問い合わせ **0120-961-959** (24時間受付)

メールでのお問い合わせ **sales@puremaker.jp**

《各部の名前》

■ メッシュ

■ イオン交換樹脂



《使い方》

1 精製水カートリッジの装填

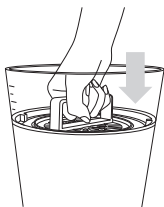
精製水カートリッジを開封してピュアメーカー本体にセットします。原水タンク底部と水平もしくは下まで正確に装填できていない場合、ろ過材に過水できず、精製水が採水できない場合がありますので、精製水カートリッジはしっかりと最後まで水平に挿入して下さい。精製水カートリッジを交換される際は、本体に残っている水を捨ててから新しい精製水カートリッジと交換して下さい。本体底部にゴミなどが溜まっている場合がありますので、必要に応じてお手入れを行って下さい。

※精製水カートリッジは湿潤状態ですが問題ありません。

※開封後6ヶ月を目途に交換して下さい。

2 精製水カップの設置

精製水カップにカップふた、切り替えカバーを設置します。



切り替えカバーは前後が逆になると、本体に設置できないため、必ず図のように山のように出っ張っている部分が取手側になるように設置して下さい。

3 初期洗浄について

①カップふたを開け、精製水カップに水道水をMAX1,500mLラインまで注いで下さい。

②精製水カップの水道水を原水タンクに移し、精製水カップを本体にセットします。セット後、原水タンクから精製水カップに水が採水できていることを確認して下さい。

※精製水カップは最後まできちんと挿入して下さい。挿入されていない場合、精製水が精製水カップに入らずに漏れる可能性があります。

※カップふたの切り替えカバーが正しく設置されていない場合、精製水カップが本体に挿入できません。「《使い方》2 精製水カップの設置」を確認して正しく設置して下さい。

③ろ過が終わったら、精製水カップの水を捨てて下さい。

※最初の使用時及び精製水カートリッジ交換後は、本体に約800mLの水が残るため、採水量は約700mLとなります。

※初期洗浄で採水した水は必ず捨てて下さい。

※着色した水が出る場合がありますが、品質上問題ありません。

※新品の精製水カートリッジへの交換後や、長期使用しなかった場合も同様の操作を行い、採水した水は捨てて下さい。

※2回目以降にも着色された水が出る場合は、着色が無くなるまで洗浄して下さい。



《精製水カートリッジの交換時期について》

1 採水容器に精製水を検水ライン(30cc)まで採取し、【精製水チェッカー】を1滴入れ、静かに攪拌して下さい。

※精製水以外の水が付着すると赤色や他の色に変色します。

※精製水カップや採水容器はきれいな状態で使用して下さい。

※採水容器はご使用前に精製水で洗ってから使用して下さい。

2 着色したサンプリング水と色見表を比較し、交換目安の色になったら手順に従って精製水カートリッジを交換して下さい。

※精製水チェッカーは、高温や直射日光の当たる場所で放置しますと効力が低下します。密閉の上、冷蔵庫等で保管して下さい。

※精製水は飲料用ではありません。口に入れたり飲んだりしないで下さい。

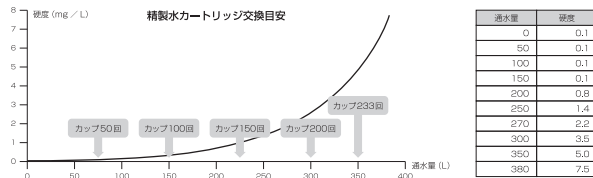
※精製水チェッカーの詳細な使用方法は、別紙【PURE MAKER 専用精製水チェッカー】の取扱説明書をご参照下さい。

《交換目安について》

精製水カートリッジの交換は下記の表を参考にして下さい。

採水量：約350L

採水条件：原水電気伝導率 150 μ S/cm、原水硬度 50mg/L のとき 精製水硬度 5mg/L 以下



※精製水カートリッジが劣化すると異臭がする場合があります。その場合は即交換して下さい。

※開封後6ヶ月以上の精製水カートリッジは使用しないで下さい。

《保管について》

長期使用しない場合は、精製水カートリッジを取り外し、ビニール袋等で密閉して保管して下さい。

※保管は直射日光の当たらない冷暗所にて保管して下さい。

※精製水カートリッジは乾燥させないように湿潤状態で保管して下さい。

《日常のお手入れ》

メッシュの破損やイオン交換樹脂の変色等を目視にて定期的にチェックし、異常がある場合は、新品に交換して下さい。